

東京大学文学部 社会心理学研究室

2020 年度 卒業論文・特別演習

パク ビョンジュン	社会環境の発達の影響による喫煙態度の変化	卒論
池谷 珠音	コロナ禍での情報認知構造の差異による行動の違い ~社会的価値志向性による説明~	卒論
中垣 将也	暗黙理論がサンクコスト効果に与える影響：投資の性質に着目して	卒論
浅井 康太郎	トーンポリシングはどのようにして起こるのか	卒論
伊藤 圭汰	スマートシティの社会受容性に影響を与える要因の検討 -トロントのスマートシティ事例に着目して-	卒論
岩切 一磨	コロナ禍における集団行動の採用に関わる「閾値」とその規定因	卒論
植田 菜々子	暗黙理論観が個人のサークルに対する態度に与える影響について	卒論
笠原 健吾	関係流動性が内集団ひいきに与える影響 ~2つの媒介変数に着目して~	卒論
カン ミンジ	不公平状況回避の心理メカニズム	卒論
久家 健太郎	溜め込みを引き起こすモノとアニミズム的思考の関連性について	卒論
古川 雄太	広告コミュニケーションにおける効果的な自虐表現の使用場面についての考察	卒論
高橋 孝太郎	しごきはなぜ起きるのか -システムで捉える機能的側面に着目して-	卒論
高橋 弘武	ギャングスタ・ラップの変遷から見る黒人の政治的分断についての考察	卒論
高橋 茉優	再分配はリスク分散として機能するか	卒論
仲井 聡志	親の教育観が、子の暗黙理論の形成に及ぼす影響：家庭の経済・教育環境に着目して	卒論
長谷川 楼奈	関係流動性が対人関係におけるコントロール方略に与える影響：日米の違いに着目して	卒論
保坂 知沙	異なる感謝介入法が幸せに与える影響の比較・検討	卒論
増田 怜奈	死について想起したのちの価値観変容に経験開放性が及ぼす影響について	卒論
真鍋 裕介	コロナ禍の規範遵守行動に影響する他者要因の検討	卒論
吉岡 大志郎	長崎県壱岐市を舞台とした中高生の同調圧力と起業家精神の関係	卒論
渡邊 万祐子	能力に関する暗黙理論と学校環境が学業成績に与える影響	卒論